

### 第3回関山街道フォーラム実行委員会（案）

日時：平成24年12月8日（土）午後3時

場所：仙台市落合市民センター

司会：仙台市広瀬市民センター

#### ～次 第～

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

実行委員長 平川 新

#### 3 議長選出

#### 4 議 事

- ・第1号議案 「関山街道フォーラム実行委員会」事業活動報告
- ・第2号議案 「関山街道フォーラム実行委員会」収支決算  
会計監査(中間決算)
- ・第3号議案 規約の改正について
- ・第4号議案 役員選出について
- ・第5号議案 事業活動計画(案)について
- ・第6号議案 収支予算(案)について

#### 5 報告事項

- (1) 部会活動等について
- (2) その他

#### 6 その他

#### 7 閉 会



# 第3回関山街道フォーラム実行委員会 総会参加者名簿

役名	所属	職名	氏名
委員長	東北大学 教授 (みやぎ街道交流会)	教授 (顧問)	平川 新
副委員長	仙台市宮城地区郷土史探訪会 (ぐるーっと広瀬100巡り実行委員会)	会長 (実行委員長)	本間 一夫
委員	愛子の郷交流会	代表	加藤 榮一
委員	作並温泉旅館組合	会長	岩松 廣行
委員	里山を歩く会	代表	千葉 仁
	里山を歩く会		梅原 保次郎
委員	定義観光協会	会長	早坂 忍
委員	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	事務局長	相沢 良雄
委員	仙台市広瀬市民センター	館長	佐藤 敏国
委員	仙台西国VSP連絡協議会 (仙台河川国道事務所仙台西国道維持出張所)	会長	笹原 喜悦
委員	天童郷土研究会		浅井 紀夫
委員	広瀬川市民会議	会長	工藤 秀也
	ひろせの底力		瀧原 晃
委員	宮城総合支所まちづくり推進課	課長	高橋 豊一郎
委員	みやぎ西探訪	代表	佐藤 正
オブザーバー	みやぎ街道交流会	事務局長	山屋 敏英
	みやぎ街道交流会	幹事	新田 潤
オブザーバー	仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所	所長	立花 義則
オブザーバー	仙台市 建設局 百年の杜推進部 河川課 広瀬川創生室	室長	淀川 晋一
事務局長	みやぎ街道交流会	事務局長代理	横山 修司
事務局次長	仙台市広瀬市民センター	主任	原河 敦子
事務局	宮城総合支所まちづくり推進課	主査	早坂 博
事務局	みやぎ西探訪	事務局	鈴木 博美
事務局	作並温泉旅館組合		堀内 秀一
事務局	ひろせの底力		澤村 範子
事務局	みやぎ街道交流会		沼田 豊一
会計	仙台西国VSP連絡協議会		中野 真哉

第1号議案

「関山街道フォーラム実行委員会」事業活動報告  
(事業期間平成23年12月6日～平成24年12月8日)

1 実施事業

事業名	実施日	参加者等	主な内容等
街道探訪会	24. 4. 20 (金)	20 名	関山隧道&嶺渡り (下見)
プレイベント「関山隧道&嶺渡り」	24. 4. 28 (土)	30 名	関山隧道&嶺渡り (本番) アンケート実施
関山街道フォーラム～道がつなぐ絆 関山街道の新しい魅力再発見～	24. 5. 26 (土) 広瀬市民センター	150 名 (交流会 42 名)	<p>◆記念講演会 (13:10～14:00) 「歴史に探る広瀬の宝 関山街道の魅力」東北大学教授平川新氏</p> <p>◆基調報告 (14:00～14:30) 「宮城地区雑記控」仙台市宮城地区郷土史探訪会会長本間一夫氏</p> <p>◆活動事例発表 (14:50～17:10) ・コーディネイター: 宮原育子氏 (宮城大学教授) ・アドバイザー: 平川 新氏 (東北大学教授)</p> <p>○ 天童郷土研究会浅井紀夫氏 (幻の公道小山田新道の発掘)</p> <p>○ 仙台・作並回文の里づくり実行委員会相沢良雄氏 (回文の里事業を中心とした作並の振興)</p> <p>○ 愛子の郷交流会秋山榮作氏 (身近な愛子の歴史紹介)</p> <p>○ みやぎ西探訪鈴木博美氏 (宮城西地区の旧古道、史跡等の探訪活動)</p> <p>○ 八幡地区まちづくり協議会后藤潮氏 (どんとロード八幡雀踊りや八幡杜の館)</p> <p>○ 広瀬川市民会議工藤秀也氏 (広瀬川で遊ぶ、作並かつぱ祭り等の活動)</p> <p>◆交流会 (17:30～19:30) 関山街道沿線で活動している団体による街道談義</p>
街道探訪会	24. 5. 27 (日)	45 名	白沢～作並温泉の旧街道を探訪 (9:00～15:00)
巡回パネル展示	24. 5. 26 (土) ～ 7. 11 (水)		広瀬市民センター、八幡杜の館、作並湯の駅ラサント、ニッカウキスキー (株) 仙台工場の4箇所で展示

「関山街道フォーラム報告書」の発刊	24. 9 上旬		報告書（カラー版 150 部、白黒版 100 部）を発刊し、実行委員会メンバー、協賛、後援団体の方々へ配付
-------------------	----------	--	---

## 2 実行委員会

会議名	開催日時・場所	出席者等	主な内容等
準備会（承認後） 第 1 回実行委員会	23. 12. 6（火） 14：00～ 広瀬市民センター	19 団体 27 名	準備会及び実行委員会設立総会 ・大会概要協議 ・実行委員会への参画団体の意思確認 ・アンケート依頼
第 2 回実行委員会	24. 3. 9（金） 14：00～ 広瀬市民センター	17 団体 22 名	実施内容の決定 ・フォーラム実施要領等について ・活動パネル展示 ・街道探訪会の実施要領(案) ・アンケートの集約について ・広報計画及び広報資料
第 3 回実行委員会	24. 12. 8（土） 15：00～ 落合市民センター		関山街道フォーラム実行委員会総会 ・総会 ・規約改正 ・事業計画 ・事業収支決算(中間報告) ・各部会報告等

## 3 事務局会議

会議名	開催日時・場所	出席者等	内容等
第 1 回事務局会議	24. 1. 18（水） 16：00～ 広瀬市民センター	10 団体 11 名	実施内容の協議 ・事例紹介団体の検討 ・後援、協賛等について ・スケジュール等 ・役割分担（各担当の検討） ・予算の検討 ・アンケート集約状況 ・探訪会の実施について
第 2 回事務局会議	24. 2. 22（水） 14：00～ 広瀬市民センター	10 団体 12 名	実施内容の協議 ・広報計画検討 ・探訪会コース及び内容の検討 ・基調、記念講演、パネルディスカッションのシナリオ等の検討、チラシ素案 ・パネル展示団体の決定と会場レイアウト決定、準備手配

第3回事務局会議	24. 5. 18 (金) 16:00～ 広瀬市民センター	10 団体 13 名	実施内容等の最終確認 ・参加申し込み状況の確認 ・当日スケジュール及びスタッフ配置の確認 ・全体最終調整・確認 ・今後の関山街道フォーラムのあり方について
事務局コアメンバー会議	24. 6. 8 (金) 15:30～ 広瀬市民センター	4 団体 4 名	今後の活動方針等の検討 ・拡大事務局会議について（成果取りまとめ、アンケート集約、会議内容等） ・今後の活動方針等について ・事務局運営について ・今後のスケジュール
拡大事務局会議	24. 7. 28 (土) 15:00～ 広瀬市民センター	15 団体 23 名	フォーラムの総括と今後の対応方針について ・活動事例紹介等 ① ひろせの底力あゆみ（瀧原晃氏） ② 「東北の土木遺産について」（後藤光亀氏） ・成果報告書について ・今後の関山街道フォーラム活動事業について ・事務局運営について
第5回事務局会議	24. 11. 3 (土) 18:00～ 広瀬市民センター	5 団体 5 名	拡大事務局会議に提出資料の確認 ・事業報告について ・決算報告 ・事業計画(案)について ・規約について ・部会・事務局運営について
拡大事務局会議	24. 11. 10 (土) 15:00～ 宮城西市民センター	13 団体 16 名	総会に向けた協議内容確認 ・事業報告について ・決算報告 ・事業計画(案)について ・規約について ・部会・事務局運営について

(※第4回事務局会議の開催は中止しました。)

## 「関山街道フォーラム実行委員会」(中間)決算報告(案)

■期間 : 平成23年12月6日～平成24年11月30日

## [収入の部]

項 目	内 訳	計画額	中間 決算額	増 減	備 考
団体負担金		0	20,000	20,000	
	みやぎ街道交流会	0	20,000	20,000	
参加者負担金		300,000	298,500	-1,500	
	関山隧道&峠渡り	30,000	29,000	-1,000	1,000円/人 30名参加(内案内人1名)
	交流会(街道談義)	126,000	126,000	0	3,000円/人 42名参加
	街道探訪会	144,000	143,500	-500	3,500円/人 45名参加(内案内人4名)
助成金等		200,000	300,000	100,000	
	みちのく国づくり支援事業	200,000	200,000	0	(社)東北建設協会
	青葉区まちづくり活動助成事業	0	100,000	100,000	仙台市
その他	寄付金	0	1,500	1,500	
合 計		500,000	620,000	120,000	

## [支出の部]

項 目	内 訳	計画額	中間 決算額	増 減	備 考
1. 事業費		478,000	504,973	26,973	
関山街道フォーラム		478,000	499,013	21,013	
	街道探訪会(4月28日) (関山隧道&峠渡り)	15,000	13,000	-2,000	傷害保険、温泉入浴代
	関山街道フォーラム(5月26日)	170,000	166,286	-3,714	会場設営・運営費、配付資料、パネル作成等
	交流会(街道談義)(5月26日)	100,000	98,000	-2,000	
	街道探訪会(5月27日) (宿場町を歩こう)	123,000	160,764	37,764	傷害保険、バス代、昼食代、資料代
	報告書作成費	70,000	60,963	-9,037	印刷製本等
土の道部会 (街道マップ作成)		0	5,960	5,960	地図、用紙購入、印刷等
鉄の道部会		0	0	0	
2. 管理費		22,000	13,904	-8,096	
事務経費等	事務経費等	22,000	13,904	-8,096	
小 計		500,000	518,877	18,877	
合 計		500,000	518,877	18,877	
収支差		0	101,123	101,123	

## 平成24年度 監査報告

平成24年度における関山街道フォーラム実行委員会の収入及び支出の中間決算について、  
諸帳票に基づき監査したところ、適正に処理されたことを確認しました。

平成24年12月1日

監事

監事

高橋 建夫  
佐藤 敏 国

### 第3号議案

## 規約の改正について

### 1 改正理由

関山街道フォーラム実行委員会は、各団体の緩やかなネットワークづくりを図りながら活動をさらに発展的に進めていくため、継続した活動が適切に行われるように現行の規約を改正する必要がある。

### 2 主な改正点

継続的に活動を進めていくために定めておくべき事項等については、以下のとおりとした。

- (1) 第1条の団体の名称については、「関山街道フォーラム協議会」と改正した。
- (2) 第2条の目的については、全面的に改正をした。
- (3) 第3条の事業については、加入する団体等の交流連携、各種事業、イベント等の実施、情報発信などの事業などを行っていくとして改正をした。
- (4) 第4条については、会員の規定を新たに設け、正会員、サポーター、賛助会員、その他の会員の4種類を設けることとした。
- (5) 第5条については、入会及び会費の規定を、第6条には退会の規定を新たに追加した。
- (6) 第7条については、会計、部会長、事務長、事務局次長を役員として新たに追加した。
- (7) 第9条については、会議の種類として総会、企画委員会、部会、事務局会議の4つを定めた。
- (8) 第10条については、アドバイザー等の設置規定を新たに追加した。
- (9) 第11条については、総会等の運営の規定を新たに追加した。
- (10) 第13条については、事務局を仙台市内に置くと改正した。
- (11) 第14条から第19条までの規定については、組織運営上必要なもので、新たに追加した。
- (12) 附則2については、第5条第2項の規定に関わらずに、平成24年12月8日以降に入会した者から適用させることとした。
- (13) 附則3については、第5条第3項の会費の額等は、次年度以降に検討し、総会に諮ったうえで定めるものとした。
- (14) 附則4については、第13条の事務局は、当分の間みやぎ街道交流会事務局内に置くものとした。
- (15) 附則5については、第15条の規定に関わらず、設立当初の会計年度の期間を平成23年12月6日から平成25年3月31日までとした。



## 関山街道フォーラム協議会規約（案）

（平成 23 年 12 月 6 日承認）

（平成 24 年 12 月 8 日一部改正承認）

（名称）

第 1 条 本会は、関山街道フォーラム協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第 2 条 協議会は、関山街道沿線で活動する関係団体、機関、企業などが連携・協力し、豊かな自然、歴史、文化、風土などの地域資源を掘り起こし、魅力ある地域、元気で活力ある地域とするための市民活動を行うことを目的とする。

（事業）

第 3 条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1） 協議会に加入する団体、機関、企業などとの交流・連携促進に関する事項
- （2） 豊かな自然、歴史、文化、風土などの地域資源を掘り起こし各種事業、イベント等の実施に関する事項
- （3） 協議会の事業活動についての情報発信に関する事項
- （4） その他、前条の目的を達成するために必要な事項を実施する。

（会員）

第 4 条 協議会の会員は、次の 3 種類とする。

- （1） 正会員 協議会の目的に賛同して入会した別表の団体の委員又は個人
- （2） 賛助会員 協議会の目的に賛同し、協議会の活動を支援する個人及び団体とする。
- （3） その他会員 別に委員長が定めるその他種別のもの

（入会及び会費）

第 5 条 協議会の会員になろうとするものは、協議会の活動目的に賛同する者でなければならない。

- 2 会員として入会しようとするものは、別に定める入会申込書を委員長に提出し、協議会の承認を得なければならない。
- 3 会費の額等は、別に委員長が定める。

（退会）

第 6 条 会員で退会しようとする者は、別に定める退会届を委員長に届け出て退会することができる。

（役員）

第 7 条 協議会に次の各号に掲げる役員を置く。

- |          |     |
|----------|-----|
| （1） 委員長  | 1 名 |
| （2） 副委員長 | 若干名 |
| （3） 会計   | 1 名 |

- |           |    |
|-----------|----|
| (4) 部会長   | 3名 |
| (5) 事務長   | 3名 |
| (6) 監事    | 2名 |
| (7) 事務局長  | 1名 |
| (8) 事務局次長 | 1名 |

2 委員長は、委員の互選とし、副委員長、会計、部会長、事務長、監事、事務局長及び事務局次長は委員長の指名とする。

3 協議会には、必要に応じて顧問を置くことができる。

4 顧問は、協議会の推薦を経て、委員長が委嘱する。

(職務)

第8条 委員長は、協議会を代表し、その会務を統括する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

3 会計は、協議会の金銭の出納を記録、計算、管理する。

4 部会長は、部会の事務を統括する。

5 事務長は、担当部会の事業について企画立案する。

6 監事は、業務及び会計を監査する。

7 事務局長は、企画委員会の総務、部会活動を統括する。

8 事務局次長は、事務局長を補佐する。

(会議の種別及び権限)

第9条 会議は、総会、企画委員会、部会及び事務局会議とする。

2 総会は委員をもって構成し、企画委員会は役員及び事務局長等をもって構成する。

3 総会は、年1回開催し、次に掲げる事項を審議する。ただし、必要により臨時に開催することができる。

(1) 規約の制定及び改廃に関すること。

(2) 協議会が実施する事業の計画及び運営に関すること。

(3) その他重要な事項に関すること。

4 企画委員会は、次の各号に定める事項を決定する。

(1) 総会で議決した事項の執行に関する事項

(2) 総会に附議すべき事項

(3) その他議決を要しない事業の執行に関する事項

5 部会は、事業の円滑な実施を図るため必要に応じ企画委員会の下部組織として設け、個別事業の実施計画の作成及び実施にあたる。

6 事務局会議は、事業を実施していくために、必要に応じて随時開催する。

(アドバイザー及びオブザーバー)

第10条 協議会にアドバイザー及びオブザーバーを置くことができる。

2 アドバイザーは、委員長の求めに応じ、協議会に対して助言を行う。

3 アドバイザーは、委員長が委嘱する。

(総会等の運営)

第 11 条 協議会の総会及び企画委員会の議長は、委員長もしくは委員長が指名するものが務める。

2 会議には、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(部会)

第 12 条 部会に属すべき委員は、委員長が総会又は企画委員会に諮って決定する。

(事務局)

第 13 条 協議会の事務局は、仙台市内に置く。

(会計)

第 14 条 協議会の運営に関する経費は、補助金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第 15 条 協議会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終了する。

(事業活動計画及び収支予算)

第 16 条 協議会の事業活動計画及び収支予算は、総会の承認を受けなければならない。

(事業活動報告及び収支決算)

第 17 条 協議会の事業活動報告及び収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を受けなければならない。

(規約の変更)

第 18 条 この規約は、総会の議決を受けなければ変更することができない。

(解散)

第 19 条 協議会は、総会において、委員の 3 分の 2 以上の同意を得たときに解散する。

(委任)

第 20 条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規約は、平成 23 年 12 月 6 日から施行する。

附 則

- 1 この規約は、平成 24 年 12 月 8 日から施行する。
- 2 第 5 条第 2 項の規定については、平成 24 年 12 月 8 日以降に入会があつた場合に適用するものとする。
- 3 第 5 条第 3 項の規定は、この規定に関わらず、次年度以降に検討し、総会に諮ったうえで定めるものとする。
- 4 第 13 条の事務局は、当分の間、みやぎ街道交流会事務局内に置くものとする。
- 5 第 15 条の規定に関わらず、協議会の設立当初の会計年度は、平成 23 年 12 月 6 日から平成 25 年 3 月 31 日までとする。

別表 関山街道フォーラム協議会 構成団体

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1             | 作並温泉旅館組合           |
| 2             | みやぎ建設総合センター        |
| 3             | 八幡地区まちづくり協議会       |
| 4             | 広瀬川市民会議            |
| 5             | 仙台西国V S P連絡協議会     |
| 6             | 定義観光協会             |
| 7             | ニッカウキスキー（株）仙台工場    |
| 8             | 大倉ふるさとセンター         |
| 9             | 仙台市宮城地区郷土史探訪会      |
| 10            | 愛子の郷交流会            |
| 11            | ひろせの底力             |
| 12            | みやぎ西探訪             |
| 13            | 里山を歩く会             |
| 14            | 土木学会東北支部           |
| 15            | みやぎ街道交流会           |
| 16            | 仙台市宮城総合支所          |
| 17            | 仙台市広瀬市民センター        |
| <del>18</del> | <del>天童郷土研究会</del> |
| 19            | 仙台・作並回文の里づくり実行委員会  |
| 20            | みちのく鉄道応援団          |

# 『関山街道フォーラム協議会』(仮称) 役員等名簿(案)

役員等	所属	職名	氏名
委員長	東北大学 (みやぎ街道交流会)	教授 (顧問)	平川 新
副委員長	仙台市宮城地区郷土史探訪会 (ぐるーっと広瀬100巡り実行委員会)	会長 (実行委員長)	本間 一夫
部会長	愛子の郷交流会	代表	加藤 栄一
委員	大倉ふるさとセンター	センター長	小林 守
委員	作並温泉旅館組合	会長	岩松 廣行
委員	里山を歩く会	代表	千葉 仁
部会長	定義観光協会	会長	早坂 忍
委員	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	事務局長	相沢 良雄
監事	仙台市広瀬市民センター	館長	佐藤 敏国
委員	仙台西国VSP連絡協議会 (仙台河川国道事務所仙台西国道維持出張所)	会長	笹原 喜悦
委員	天童郷土研究会		浅井 紀夫
委員	土木学会東北支部 (土木遺産観光交流活用研究会)	幹事	加納 実
委員	ニッカウキスキー(株)仙台工場 (ぐるーっと広瀬100巡り実行委員会)	工場長 (総務部会長)	山中 晶
委員	八幡地区まちづくり協議会	会長	永山 富康
委員	広瀬川市民会議	会長	工藤 秀也
監事	ひろせの底力	代表	高橋 建夫
委員	みちのく鉄道応援団		佐々木 徳夫
委員	みやぎ街道交流会	会長	白鳥 良一
委員	みやぎ建設総合センター	副理事長兼所長	大内 秀明
委員	宮城総合支所まちづくり推進課	課長	高橋 豊一郎
委員	みやぎ西探訪会	代表	佐藤 正
オブザーバー	仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所	所長	立花 義則
オブザーバー	宮城県 震災復興・企画部 震災復興政策課	課長	千葉 隆政
オブザーバー	仙台市 建設局 百年の杜推進部 河川課 広瀬川創生室	室長	淀川 晋一

# 『関山街道フォーラム協議会』 部会名簿(案)

部会等名	●部会長 ★事務長	部会メンバー	オブザーバー ○アドバイザー等	摘 要
事務局 (部会推進室)	みやぎ街道交流会 横山 修司(事務局長) 広瀬市民センター 原河 敦子(事務局次長)	みやぎ西探訪会 鈴木 博美 作並温泉旅館組合 堀内 秀一 ひろせの底力 澤村 範子 宮城総合支所 早坂 博 西国VSP 中野 真哉	広瀬市民センター 佐藤 敏国 仙台西国道維持出張所 立花 義則 みやぎ街道交流会 山屋 敏英 宮城総合支所 遠藤 幸壽	宮城総合支所 高橋豊一郎
土の道部会	愛子の郷交流会 ●秋山 榮作 みやぎ西探訪 ★鈴木 博美	里山を歩く会 千葉 仁 天童郷土研究会 浅井 紀夫 広瀬市民センター 佐藤 敏国 広瀬市民センター 原河 敦子	みやぎ街道交流会 ○山屋 敏英 みやぎ街道交流会 ○花房 宏行 みやぎ街道交流会 横山 修司 西国VSP 中野 真哉	
鉄の道部会	愛子の郷交流会 ●加藤 榮一 作並温泉旅館組合 ★堀内 秀一	仙台西国VSP連絡協議会 笹原 喜悦 定義観光協会 梅津 義政 広瀬川市民会議 工藤 秀也 ひろせの底力 瀧原 晃 みちのく鉄道応援団 佐々木 徳夫 ニッカウキスキー(株)仙台工場 高橋 智英 ひろせの底力 澤村 範子	土木学会・東北大学 ○後藤 光亀 鉄道交流ステーション・東北福祉大 ○星山 幸男 広瀬市民センター 佐藤 敏国	
広報・編集部会	定義観光協会 ●早坂 忍 ひろせの底力 ★澤村 範子	定義観光協会 梅津 義政 仙台西国VSP連絡協議会 中野 真哉 広瀬市民センター 原河 敦子 宮城総合支所 早坂 博 みやぎ街道交流会 沼田 豊一	みやぎ街道交流会 横山 修司	

## 第5号議案

「関山街道フォーラム協議会」平成24年度(12月～3月)事業活動計画(案)

・今後の計画概要について

### 1 活動にあたっての基本方針

各団体等の緩やかなネットワーク組織として、関山街道沿線地区の豊かな地域資源の魅力を掘り起こし、魅力ある地域、元気で活力ある地域づくり目指して活動をする。また、「関山街道」「JR仙山線」「広瀬川」の3つの並行する流れをつないで交流と連携を促進し、心豊かで誇りのある地域づくりに貢献することを目的に活動を行っていく。

### 2 部会活動の推進

#### (1) 土の道部会

##### ① 街道探訪会

実施日 平成24年12月15日(土)

内容 最上古道の探索(郷六～青葉山植物園) 里山を歩く会との連携

##### ② 関山街道マップ作成(平成25年3月完成予定)

A3版4ブロックに分けたモデルマップを作成

#### (2) 鉄の道部会

##### ① 講話とパネル展

実施日 平成25年1月20日(日)

会場 広瀬市民センターセミナー室

内容 講話「仙山線物語」発行の経緯、座談会「仙山線魅力と遺産を語る」、仙山線資料の展示

##### ② 講座「仙山線ものがたり」の検討(広瀬市民センターとの共催事業)

### 3 総会及び事務局会議の開催

(1) 平成25年1月 事務局会議

(2) 平成25年3月 事務局会議、総会(予定)

## 今後の計画概要について

### 1 土の道部会

- (1) 「関山街道さんぽマップ」販売
- (2) 関山隧道&嶺渡り（継続事業）
- (3) 街道探訪会（作成予定のマップを活用したモデルコース探訪会）

### 2 鉄の道部会

- (1) 「土木学会選奨土木遺産」の認証に向けての活動
- (2) 山形側との交流会の開催
- (3) 仙山線利用の探訪会の実施
- (4) 講座「仙山線ものがたり」の実施
- (5) 作並駅転車台清掃活動に向けた検討

### 3 広報・編集部会

- (1) メールマガジンの情報発信やHPの作成等
- (2) ニュース（季刊）の編集、発行等

### 4 関係機関、団体等の連携の推進

- (1) 大学、行政等との連携・協働（事業毎に随時連携）
- (2) 各市民センターとの連携
- (3) 「ぐるーっと広瀬 100 巡り事業」との連携・協働のあり方を検討

### 5 平成 26 年に向けた取組み

- (1) 新幹線開業 50 周年記念事業の企画
- (2) とうほく街道会議・みやぎ街道交流会議の宮城地域での街道交流会開催に向けた環境整備

### 6 その他

- (1) (仮称)協議会総会、事務局会議等の定期的な開催
- (2) 地域の資源を活用したオリジナル企画案の提案検討
- (3) 会議、組織のあり方の検討



# 関山街道フォーラム実行委員会 収支変更予算（案）

## [収入の部]

項目	内 容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	増減	備 考
団体負担金		0	20,000	20,000	
	みやぎ街道交流会	0	20,000	20,000	
参加者負担金		300,000	298,500	-1,500	
	関山隧道&峠渡り 1,000円/人 29名	30,000	29,000	-1,000	30名参加（内案内人1名）
	交流会（街道談義）3,000円/人 42名	126,000	126,000	0	42名参加
	街道探訪会 3,500円/人 41名	144,000	143,500	-500	45名参加（内案内人4名）
助成金等		200,000	300,000	100,000	
	みちのく国づくり支援事業	200,000	200,000	0	(社)東北建設協会
	青葉区まちづくり活動助成事業	0	100,000	100,000	仙台市
その他		0	1,500	1,500	預金利息等
合 計		500,000	620,000	120,000	

## [支出の部]

項目	内 容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	増減	備 考
1. 事業費		478,000	597,013		
関山街道フォーラム		478,000	499,013	21,013	
	街道探訪会（4月28日） （関山隧道&峠渡り）	15,000	13,000	-2,000	傷害保険、温泉入浴代
	関山街道フォーラム（5月26日）	170,000	166,286	-3,714	会場設営・運営費、配付資料、パネル作成等
	交流会（街道談義）（5月26日）	100,000	98,000	-2,000	
	街道探訪会（5月27日） （宿場町を歩こう）	123,000	160,764	37,764	傷害保険、バス代、昼食代、資料代
	報告書作成費	70,000	60,963	-9,037	印刷製本等
土の道部会 （街道マップ作成）		0	53,000	53,000	地図、用紙購入、印刷等
鉄の道部会		0	45,000	45,000	配布資料印刷、講師交通費、報告書作成等
2. 管理費		22,000	22,987	987	
事務経費等	事務経費等	22,000	22,987	987	
小 計		500,000	620,000	120,000	
次期繰越額		0	0	0	
合 計		500,000	620,000	120,000	
収支差		0	0	0	



# 参考資料

- 設立趣意（案） ..... P 16
- 継続・改正の概要（案） ..... P 17～18
- 会員等の区分（案） ..... P 19
- 組織体制（案） ..... P 20
- 各種会議（案） ..... P 21



## 『関山街道フォーラム協議会』(仮称) 設立趣意(案)

関山街道沿線には、自然、歴史、文化、風土などの豊かな地域資源があります。これらをめぐって、郷土史を調査・研究されている方々、市民活動団体・企業・行政などさまざまな活動・取り組みが行われています。

こうした各団体等の取り組みは、ややもすると個別の活動に止り、横のつながりが必ずしも充分ではない場合があります。これらの団体同士が相互に交流し、それぞれの情報を共有し、絆をより一層深め合う出会いの場、きっかけがあれば、そこから新しい展開に道が開けるのではとの思いから、皆さんに呼びかけ、これに応じた20団体により、平成23年12月に実行委員会（実行委員長：平川 新 東北大学教授・みやぎ街道交流会顧問）を発足して、「関山街道フォーラム」を開催しました。

その内容は、平成24年4月28日のイベント「関山隧道&嶺渡り」、5月26日の「関山街道フォーラム（記念講演、基調報告及び活動事例発表会、交流会）」、翌27日の街道探訪会「宿場町を歩こう」、活動紹介パネルの巡回展示と多彩な内容で、3日間の延べ227名と一般市民の皆さんも含め多くの方々に参加していただきました。

参加者アンケート結果や実行委員会からも活動の継続や次回の開催を望む意見が多く寄せられました。7月28日の拡大事務局会議で、これらのことも踏まえて「関山街道フォーラム」協議会（仮称）として継続することとしました。

各団体等の緩やかなネットワーク組織として、関山街道沿いの豊かな地域資源の魅力を堀おこし、元気で活力ある地域、魅力ある地域とすること。「関山街道」や「JR仙山線」、「広瀬川」の3つの並行する流れをつないで、交流と連携を促進し、心豊かで誇りある宮城・広瀬の地域づくりに貢献することを目的に、活動を行っていきたいと考えています。

平成24年12月8日

# 『関山街道フォーラム協議会』(仮称)継続・改正の概要(案)

## ◆「関山街道フォーラム協議会」(仮称)運営の基本的な考え方

- 『関山街道フォーラム協議会』として継続し、規約を改正する
- 「土の道」、「鉄の道」、「広報・編集」の3つの部会で構成し、事務局運営を担当する
- 各部会活動に事務局メンバーが所属し、事業活動・イベント、広報活動等を協力・連携して実施する
- 部会活動は、必要に応じて事務局会議や企画委員会等に諮り、お知らせする
- 多様な方々、団体がフォーラム協議会へ参加してもらえるように、魅力ある事業活動を実施する
- 各団体のイベントや活動などの情報収集に務め、積極的な情報発信、広報活動を展開する
- 活動経費として、可能な団体からの負担金や寄付、協賛金等をお願いする
- 当面、会費の徴収はせず、ボランティアでの人的支援等を、引き続きお願いしたい(助成金も活用)

### (1) 活動方針

- 活動の目的 : 関山街道フォーラムは、関山街道沿線の関係団体、機関、企業などが連携・協力し、豊かな自然、歴史、文化、風土など、地域資源を掘おこし、元気で活力ある地域、魅力ある地域とするための市民活動を行うことを目的とする。
- 組織 : 緩やかなネットワーク組織として、協議会の趣旨に賛同頂ける活動団体、機関、企業等や個人で構成する。
- 体制 : 会の目的を实践するため、「土の道」、「鉄の道」、「広報・編集部会」の3つの部会で構成し、事務局運営を担当する。
- 事務局 : 参画する活動団体等から1～2名程度を専任していただき、フォーラム活動の運営に当る。また、各部会に所属し主体的に活動の企画・運営等を行う。

### (2) 組織

【平成24年12月8日現在】

- ・ 市民活動団体・企業・行政など 20団体で構成(発足時19団体)  
オブザーバー3団体

委員長	1 名	..... みやぎ街道交流会顧問
副委員長	若干名	..... 宮城地区郷土史探訪会会長
会計	1 名	..... 仙台西国VSP
部会長	3 名	..... 愛子の郷交流会、定義観光協会
事務長	1 名	..... みやぎ西探訪、作並温泉旅館組合、ひろせの底力
監事	2 名	..... ひろせの底力、愛子の郷交流会
事務局長	1 名	..... みやぎ街道交流会
事務局次長	1 名	..... 広瀬市民センター

### (3) 各役員の任務分担

- 委員長 : 「関山街道フォーラム」協議会を代表、その会務を統括
- 副委員長 : 委員長の補佐、会務報告、広報担当
- 会計 : 「関山街道フォーラム」協議会の金銭の出納を記録、計算、管理
- 部会長 : 担当部会の事務を統括
- 事務長 : 担当部会の活動事業の企画立案、会議資料作成
- 事務局長 : 会務全般の企画立案、関係機関調整、事務局(部会推進室)総括、総会等の資料作成
- 事務局次長 : 事務局長の補佐、会計、事務局(部会推進室)の運営責任者

### (4) 各部会の体制

**事務局(部会推進室)** 協議会の総務、部会活動の総括

- ・ 協議会の総務、各部会の検討事項に対するフォローアップ提言・指導・アドバイス等

**土の道部会** 関山街道沿線の活動団体と協働・連携し地域活性化を目指した部会

- ・ 各団体が作成している独自の探訪マップを1/25千地形図に統一したわかりやすいマップにする取り組み → 平成25年3月末の完成を目標

#### 【当面の活動内容】

- ・ 来春からは、マップを活用した各団体によるリレー探訪会などを企画検討
- ・ マップは一般に販売を検討

**鉄の道部会** 仙山線の活用と地域活性化を目指した部会

- ・ 仙山線をテーマに、地域の資産として広く市民に周知を図る
- ・ 土木学会の選奨土木遺産の認定に向けた活動  
(鉄橋、面白山トンネル、転車台の構造物や施設)

#### 【当面の活動内容】

- ・ 仙山線ビューポイントの探訪・撮影会
- ・ 作並駅転車台の清掃・復活
- ・ 利府車両基地にある試験機関車の移転展示

**広報・編集部会** 広報、編集関係の取り組みを検討し、活動内容に応じた適切な広報活動を実施

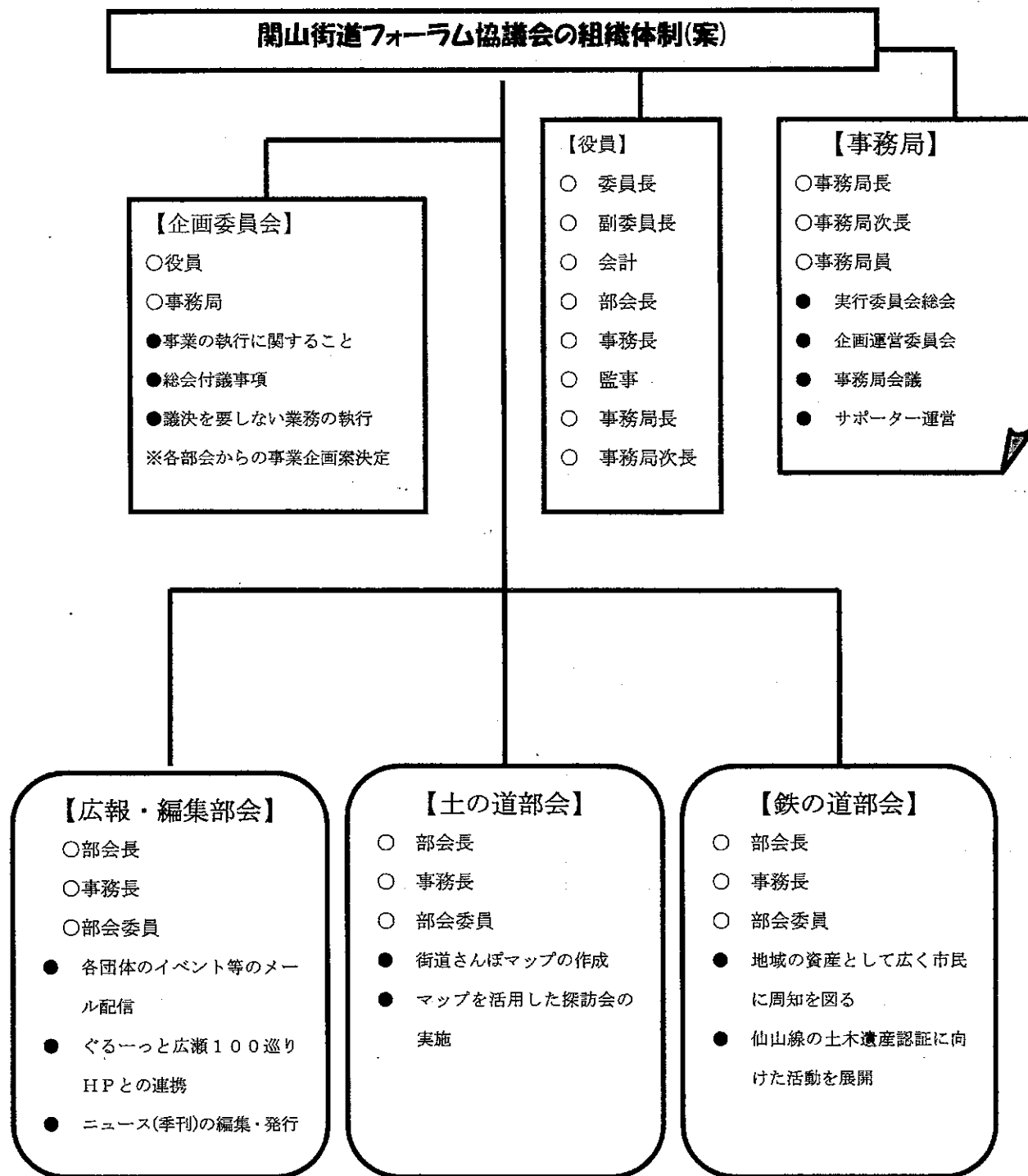
#### 【当面の活動内容】

- ・ 広報手段の調査・検証
- ・ メールマガジンでの情報発信やHPの作成、ニュース(季刊)の編集、発行 等
- ・ 協賛、後援団体やマスコミ関係との調整、関係機関等との渉外関係

## 「関山街道フォーラム協議会」会員等の区分(案)

区 分	説 明 文
正会員(団体)	協議会の目的に賛同して入会した別表の団体の委員
正会員(個人)	協議会の目的に賛同して入会した個人の委員
サポーター	協議会の目的に賛同して入会した個人であって委員、 賛助会員以外のもの
賛助会員	協議会の目的に賛同し、協議会の活動を支援する個人 及び団体
その他会員	別に委員長が定めるものとして、特別会員は、協議会の 目的に賛同する経済団体、企業及びその代表で企画委 員会が推薦し、委員長が委嘱する。
アドバイザー	委員長の求めに応じ、協議会の活動に対して助言を行 う。企画委員会が推薦し、委員長が委嘱する。
オブザーバー	協議会の目的に賛同し、協議会の活動を側面から支援 する。
顧問	協議会の目的に賛同する有識者、活動団体の代表、行 政の代表で、企画委員会が推薦し、委員長が委嘱する。





# 各種会議

## 総会

・開催頻度：1回／年（4月頃開催）、必要により臨時開催

## 企画委員会

・開催頻度：2回／年（3月、11月頃及び必要に応じて臨時開催）  
・出席者：役員、事務局

## 事務局会議

・開催頻度：2～3回／年程度  
（2、10月頃及び必要に応じて臨時開催）  
・出席者：事務局長、事務局次長及び事務長 等

### 〈部会推進室〉

・開催頻度：3回／年程度（必要に応じて臨時開催）

### 〈広報・編集部会〉

・開催頻度：随時  
（部会推進室との合同開催）

・出席者：部会長  
事務長  
部会員

### 〈土の道部会〉

・開催頻度：随時

### 〈鉄の道部会〉

・開催頻度：随時

# 部会活動報告書

- 土の道部会 ..... P 22
- 鉄の道部会 ..... P 23～25
- 広報・編集部会 ..... P 26～27



## 「関山街道フォーラム」土の道部会 活動報告書

1. 目的 関山街道沿線で、自然、歴史、文化などを基に活動している団体が協働、連携し、地域の豊かな資源を掘り起こし活用していくことで、地域の活性化を図る。

関山街道のマップがないため、各団体が取組み作成した独自のマップを2万5千分の1地形図に統一したわかりやすいマップを作成する。そのマップを地域の探訪会等の際に資料として活用していく。

### 2. 参加団体（敬称略）

役等	団体名	氏 名
部会長	愛子の郷交流会	秋山 榮作
事務局長	みやぎ西探訪	鈴木 博美
	里山を歩く会	千葉 仁
	天童郷土研究会	浅井 紀夫
オブザーバー	みやぎ街道交流会	山屋 敏英
オブザーバー	みやぎ街道交流会	横山 修司
オブザーバー	みやぎ街道交流会	花房 宏行
事務局	広瀬市民センター	佐藤 敏国
事務局	広瀬市民センター	原河 敦子



### 3. 活動経過と予定

回	日 時	内 容
1	9月1日（土）15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ作成概要について</li> <li>・実施体制について（既存の地図作成団体が中心になる）</li> <li>・活動計画について（月2回ぐらい活動予定）</li> </ul>
2	9月15日（土）15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ構成について（A3版、地区を4ブロックに分ける、モデルマップを作成）</li> </ul>
3	10月5日（土）15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ掲載内容について（「関山街道を歩く」を基本に、掲載する所をマップに落とす、説明文等、役割分担を決める）</li> </ul>
4	10月20日（土）15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ構成内容と進捗状況の確認（写真や説明文データを作成）</li> <li>・マップ活用方法について（小学生でもわかるものに）</li> </ul>
5	11月23日（土）15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ（モデルマップの内容検討）</li> </ul>
6	12月15日（土）10:30～14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査（最上古街道の確認 青葉山～栗生）</li> </ul>
7	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ作成作業</li> </ul>
8	2月9日（土）10:30～14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査（最上古街道の確認 落合～愛子）</li> </ul>
9	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ完成</li> </ul>



4. 作成部数 200部予定

5. 予算 区民協働まちづくり事業助成金より計上

## 「関山街道フォーラム」鉄の道部会 活動報告書

1. 目的 関山街道沿線で、自然、歴史、文化などを基に活動している団体が協働、連携し、地域の豊かな資源を掘り起こし活用していくことで、地域の活性化を図る。

関山街道と並行して走る仙山線をテーマに、地域の資産として広く市民に周知すると共にまちづくりへの活用を目指す。また失われつつある地域の資産の保存に向けて啓発する。

### 2. 参加団体（敬称略）

役等	団体名	氏 名
部会長	愛子の郷交流会	加藤 栄一
事務局長	作並温泉旅館組合	堀内 秀一
	作並温泉旅館組合	岩松 廣行
	作並小学区連合町内会	早坂 晃弥
	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	相沢 良雄
	ニッカウキスキー(株)仙台工場	山中 晶
	天童郷土研究会	浅井 紀夫
事務局	定義観光協会	梅津 義政
事務局	広瀬川市民会議	工藤 秀也
	仙台市宮城地区郷土史探訪会	矢作 清勝
事務局	ひろせの底力	滝原 晃
	ひろせの底力	澤村 範子
	みやぎ西探訪会	鈴木 博美
	みやぎ街道交流会	山屋 敏英
事務局	みやぎ街道交流会	横山 修司
	みちのく鉄道応援団	佐々木 徳夫
	宮城総合支所まちづくり推進課	高橋 豊一郎
オブザーバー	土木学会東北支部土木遺産観光交流活用研究会	後藤 光亀
オブザーバー	東北福祉大学鉄道交流ステーション	星山 幸男
事務局	広瀬市民センター	佐藤 敏国
事務局	広瀬市民センター	原河 敦子

### 3. 活動経過

回	日 時	内 容
1	9月15日（土）15:30～17:30	鉄の道部会準備会
2	10月5日（金）17:00～19:00	第1回「関山街道フォーラム」鉄の道部会
3	10月25日（土）13:00～14:00	山寺観光協会訪問（別紙参照） 部会メンバー10名参加
4	11月3日（土）9:00～14:30	撮影スポット（鎌倉山・ハツ森駅）、作並駅転車台の下見 部会メンバー5名参加

#### 4. 今後の事業計画（案）

##### （1）座談会とパネル展

□開催時期：平成25年1月20日（日）午後

□場所：広瀬市民センター セミナー室・オープンスペース

□内容：●第1部 講話「仙山線物語」発行の経緯について（仮称）

講師 相沢 良雄氏

●第2部 座談会「仙山線の魅力と遺産を語る」（仮称）

元国鉄職員等3名程度

●パネル展 ・東北福祉大学鉄道交流ステーションにある仙山線資料の展示  
・仙山線に関わる昔の資料の展示（今後収集予定）

（2）「土木学会選奨土木遺産」の認証に向けて

（3）第2の「仙山線ものがたり」講座の実施（平成25年度）

（4）仙山線利用の探訪会の実施（平成25年度）

駅からのハイキング（撮影スポットも入れて）

（5）山形側との交流会

（6）作並駅転車台の清掃作業に向けての検討

（7）諸会議の実施

平成 24 年 10 月 25 日(木)

山寺観光協会訪問報告

堀内秀一

期日：平成 24 年 10 月 25 日(木)13:00～14:00

訪問先：山寺観光協会 会長 五十嵐 秀夫様

観光施設部長 遠藤 定治様

山寺地区文化観光推進協議会 常任委員 新関 孝夫様

JR 山寺駅長 茂木 健児様

訪問者：関山街道フォーラム「鉄の道」部会メンバー10名

部会長 加藤 栄一氏

東北大学大学院工学研究科准教授 後藤 光亀氏

みやぎ街道交流会 事務局長 山屋 敏英氏

広瀬川市民会議 会長 工藤 秀也氏

みちのく鉄道応援団 佐々木 徳夫氏

ひろせの底力 澤村 範子氏

仙台市広瀬市民センター 館長 佐藤 敏国氏

主任 原河 敦子氏

作並温泉旅館組合 組合長 岩松 廣行氏

堀内 秀一

目的：・山寺駅転車台復旧の経緯聞き取り

・「鉄の道」部会組織拡大に向けての関係作り

内容：・山寺駅転車台見学

・経緯：新関氏が当時の JR 山寺駅長に働きかけ、賛同を得て、管轄の JR 山形駅長まで理解を頂き実現した。中でも復旧の際、JR は、人員・重機・廃棄物運搬までしてくれ、異例の対応だった。相手が技術畑の方々であり、理解が得られ易かったのも理由の一つ。ただ、その後の蒸気機関車設置計画は、管理既得権の問題で頓挫した。

・作並へのアドバイスとして、転車台復旧は末端職員が社内で上申したがない案件の為、トップダウンのほうがよい点と、旧国鉄職員を探して懇談会などを開いて盛り上げたほうがよい点を頂いた。

以上



# 【広報・編集部会の概要】

## 1 部会体制（案）

役職	氏名	所属	担当	備考
部会長	梅津 義政	定義観光協会	総括	ぐるっと広瀬100巡り
事務長	澤村 範子	ひろせの底力	総務	
委員	早坂 忍	定義観光協会		
委員	中野 真哉	仙台西国VSP連絡協議会		
委員	沼田 豊一	みやぎ街道交流会	HP	
委員	早坂 博	宮城総合支所まちづくり推進課	渉外担当	
委員	原河 敦子	仙台市広瀬市民センター	総務	
委員		広瀬川市民会議		
委員		machinavi PRESS	HP	ぐるっと広瀬100巡り

## 2 今後の方針

■広報、編集関係の取り組みを検討し、活動内容に応じた適切な広報活動を実施する

- ・広報手段の調査・検証
- ・メールマガジンでの情報発信やHPの作成、ニュース（季刊）の編集、発行 等
- ・協賛・後援団体や関係機関等との渉外関係も担う

## 3 情報収集、発信方法

■各団体からの情報収集 → イベントカレンダーに反映。掲載申請書書式作成、利用していただく（「ぐるっと広瀬100巡り」イベントカレンダーとリンクも？）

※NPO プラザの情報掲載申込書等様式の活用も考慮

■他地域からの情報収集 → ちらし等の案内が届いたら、メール配信

■情報の発信方法

- ・市政だより、市民センターだより
- ・NPO情報への掲載申込み
- ・「matinavi」「まなびのめ」 などへの情報掲載申込み
- ・マスコミへの投げ込み
- ・メディア活用大作戦（別紙資料）への情報発信
- ・ぐるっと広瀬100巡り実行委員会HPの活用
- ・その他（ちらし、ポスター）→ 配布計画立案（別紙資料）

## 4 その他 協賛団体・助成金等

- フォーラム運営の活動資金を得るために協力団体の協賛を依頼
- 各種助成金の情報収集、申請の実施

## 5 当面のスケジュールと役割分担 (案)

年・月・日	会議及び活動名	内容等	担当者	備考
11/3(土) 18:00~	広報編集部会 準備会	【準備会】 ・部会設立 ・実施内容協議 ・実施体制検討		於広瀬市民センター
11/10(土)	拡大事務局会議	・議事録作成 ・メールマガジン用原稿作成 ・メールマガジン配信		於宮城西市民センター
11/30(土)	第1回広報編集部会	【広報・編集方針の協議】 ・広報・編集方針検討 ・スケジュール ・役割分担 ・情報収集、発信方法の検討 ・その他		広報・編集部会、部会推進室兼務メンバーが多いため、「部会推進室合同会議」とする。
12/8(土)	総会	・議事録作成 ・ニュース用原稿作成 ・ニュース配信		
平成25年 1月(広報)	ニュース発刊	巻頭言 総会での決定事項 部会活動 各団体の紹介 新規参画団体紹介 イベント情報		
1/20~		【鉄の道部会】 ・座談会とパネル展 取材 ニュース配信		
未定	第2回広報編集部会			(部会推進室合同会議)
4月		【土の道部会】 ・街道さんぽマップ完成予定 (販売開始) ニュース配信		

...メモ...

